

つくば市記者会 御中

発信日：令和元年（2019年）8月14日（木）

発信元：つくば市市民部スポーツ振興課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

つくばウェルネスパーク浴室の利用を再開します。



本施設につきましては、8月1日(木)にレジオネラ属菌が検出されたため、8月2日(金)から利用を停止していましたが、浴槽の換水清掃、配管等の化学洗浄を実施するとともに、浴室の塩素消毒及び高圧洗浄などの措置を講じた後、水質検査を改めて実施した結果、レジオネラ属菌は検出されず、安全が確認できたことから、8月15日(木)午前10時から浴室の利用を再開します。

今後は、再発防止に向けて、更なる衛生管理を徹底します(別紙)。

なお、これまで健康被害の報告はありません。

今後の対応及び経緯について

<再発防止策>

指定管理者

- ・残留塩素濃度管理について、浴槽にて直接採水測定とし、現在の1日4回から8回に頻度を増やす。
- ・浴槽内の清掃は、塩素噴霧消毒を行い、表面をブラッシングし、高圧洗浄にて洗流す。(1週間に1回の換水時に実施)
- ・配管の高濃度洗浄を現在の4回/年から、8・9月は毎月実施する。(その後については、協議の上決定)
- ・夏期の残留塩素濃度の設定値の変更
露天風呂：0.8～1.0ppm → 1.0～1.5ppm (露天風呂は屋外高温のため塩素を損失しやすいため、少し高く設定)
露天風呂以外：0.8～1.0ppm → 1.0～1.2ppm
- ・設備運転管理マニュアル等の整備及びスタッフ研修の実施。

<これまでの処置状況>

- 7/18 水質検査 (レジオネラ属菌は2か月に1度実施)
- 8/1 検査機関から指定管理者へ検査結果報告、浴場風呂5系統 (白湯、水風呂、露天風呂、圧注気泡風呂、炭酸泉風呂)のうち、白湯、露天風呂、圧注気泡風呂から基準値を超えるレジオネラ菌が検出されたことが判明。
- 8/1 指定管理者からつくば市へ報告 (13:30)
- 8/1 該当風呂に対し、塩素系の高濃度洗浄剤による洗浄、及び浴槽、集毛器及び配管等の清掃を行い、再度水質検査を行う。
- 8/2 10:15-12:30 つくば保健所、筑西保健所の現場検査が行われ、下記の助言を受けた。
- ・設備等の管理はよく行っている。原因の特定はできない。
 - ・残留塩素濃度を浴槽水で測定すること。また、頻度を5回/日程度が望ましい。

(現在記録は1回/日だが、目視確認は複数回実施)

- ・今回数値の高い露天風呂について、たまり水などないか確認すること。
- ・高濃度洗浄剤をアルカリ系にするなど専門業者に高濃度洗浄の薬剤について相談すること。
- ・ろ過装置のろ材の交換も可能なら実施すること。
- ・検査結果をつくば保健所に報告すること。

8/4 風呂5系統について、アルカリ系の洗浄剤を用いた高濃度洗浄を実施。
指定管理者より対応報告書の提出。

8/5 浴槽内、その周辺壁面及び床面の塩素消毒及び高圧洗浄を実施。

8/6 白湯風呂、圧中気泡風呂及び露天風呂の3系統のろ過装置内ろ材の交換を実施。

8/7 8/1 に採水した水質検査の結果、風呂3系統ともレジオネラ属菌は不検出であった。

8/13 8/7 に再度採水した水質検査の結果、風呂5系統ともレジオネラ属菌は不検出であった。